

草加せんべいにトライ

埼玉親善大使レポート No.3 2023.12.27

日本語パートナーズ タイ 11期 トラート県/サトリープラサートシン校 関戸成文

派遣校で、草加せんべいを食べてみました、焼いてみました。

自己紹介で草加の名産品は「草加せんべい」をアピールした時から、食べたい、との希望がありました。

授業では、最初にせんべいのルーツを紹介しました。おせんさんが作ったお団子を潰して焼いた焼餅と千葉の醤油が結びついた話です。



続いて、老舗の草加せんべい店 いけだ屋さんに取材協力、焼き方の指導いただいた時の写真やビデオで製造工程やせんべいの焼き方を見ました。



そして、せんべいの試食です。恐る恐る手に取る生徒、噛み割るのに少し苦勞する生徒、喜びながら食べる生徒、そして、ちょっと固い、歯が痛い、しょっぱい、美味しいなどなど、それぞれでした。おかわりを求める生徒もいました。



また、M6(高校3年生)のクラスでは、せんべいを焼くのにも挑戦しました。

七輪を使いました。火加減の調整が難しく、すぐに焦げしまい、なかなかうまく焼けません。不安げに見ている私をよそ目に、生徒たちは楽しそうに何枚も焼いていました。最後には、タイの調味料のナンプラーを持ち出し、新しい味のせんべいを開発していました。



生徒たちの、困難でも失敗しても、楽しそうにし、新しいものを探求する好奇心には感心させられました。

タイにも、カオクリアップワウ カオテン、DOZO など、お米でできたせんべいに似たお菓子があります。タイもコメの食文化ですので、通じ合うものがあります。

最後の日本の文化紹介は「修学旅行で行く観光地ベストテン」でした。クイズ形式で行いました。「5位は何県でしょうか？」のように。

生徒たちは10位までの県の名前をほとんど知っていました。さらに、ベストテンには入っていないのですが、全てのクラスで「埼玉県」の回答がありました。とてもうれしくなりました。

「シゲ先生(私)は日本のどこから来ましたか？」の質問にも、みんなが答えられるようになりました。

クレヨンしんちゃん、「おせんべい」などなどでのおかげもあって、生徒たちは「埼玉県」をしっかりと覚えてくれました。

しゅうがくりょこう いきさき 修学旅行の行先ベストテン

- 1位 京都 きょうと
- 2位 北海道 ほっかいどう
- 3位 沖縄 おきなわ
- 4位 東京 とうきょう
- 5位 広島 ひろしま
- 6位 長野 ながの
- 7位 奈良 なら
- 8位 長崎 ながさき
- 9位 大阪 おおさか
- 10位 兵庫 ひょうご



タイの多くの人から笑顔と元気をもらうことも出来、埼玉親善大使の任務を果たせたと安堵しています。

本当に、本当に、とても素敵な経験でした。皆さんに心より感謝いたします。ありがとうございました。